

データベースを活用したデータ処理(応用編) (2日間コース)		時間	10:00~17:00(6時間×2日間)
		受講料	3,300円(税込)
内容	業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得します。 ●リレーションシップと参照整合性 ●クエリの活用 ●フォームの活用 など		
対象	データベースソフトについて基本知識のある方、または同セミナー(基本編)を過去に受講された方		
コース番号	日程	定員	会場
109-320	9月10日(火) ~ 9月11日(水)	10名	株式会社ウィル(JR/京急線「横浜駅」徒歩10分) (横浜市神奈川区栄町1-1 KDX横浜ビル 5階研修会場)
			 

講義内容

1. リレーションシップと参照整合性	
(1) リレーションシップの概要	・リレーションシップのメリット、主テーブルと関連テーブル、主キーと外部キー、リレーションシップの作成方法等
(2) 参照整合性	・整合性を保った矛盾の無いデータ管理のための参照整合性について
(3) リレーション/参照整合性の設定と確認【演習あり】	・実際のテーブルを基にしたリレーションシップの設定および参照整合性の設定方法 ・参照整合性により、データの入力や更新、削除が制限されたことの確認
(4) 連鎖更新と連鎖削除【演習あり】	・フィールドの値の変更によって、もう一方のテーブルの値が自動的に更新/削除する連鎖更新/連鎖削除について
2. クエリの活用	
(1) アクションクエリの概要	・レコードを加工するアクションクエリの概要
(2) 更新クエリ【演習あり】	・必要に応じて既存のレコードを書き換える手法
(3) テーブル作成クエリ【演習あり】	・必要に応じて既存のレコードからテーブルを作成する手法
(4) 削除/追加クエリ【演習あり】	・既存のレコードの削除や別のテーブルにコピーする方法
(5) 不一致クエリ【演習あり】	・2つのテーブルを比較し、一方のテーブルのみに存在する応用的なレコード抽出方法
3. フォームの活用	
(1) コントロールの種類	・種類と特徴を説明、入力を効率化するコントロールの活用方法等
(2) メインフォーム/サブフォーム【演習あり】	・明細行のあるフォーム(メイン・サブフォーム)について
(3) 組み込み関数【演習あり】	・フォームで組み込み関数を使用した状況に応じた演算方法

【お問い合わせ先】 〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘78番地

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部

ポリテクセンター関東 生産性センター業務課 TEL:045-391-2819

